

子ども食堂を支援せよ

無所属 むとう 有子



①自発的な支えあい活動により貧困状況で暮らす子どもに困らぬ場と食事を提供する子ども食堂への支援制度を新設しては。②区は、生活困窮世帯の子どもたちに学習支援事業を実施している。これに食事提供事業を加えては。

区長 ①新たな制度を設ける考えはない。②食事の提供支援を加える考えはない。

ひきこもり対策を実施せよ

①中野区内のひきこもり推定数1600人と相談件数33件に開きがある。実態調査を実施しては。②ひきこもりから社会的自立に向けた総合的支援事業に着手すべきでは。

区長 ①調査する考えはない。②総合的な支援事業を行う考えはない。

子どもの居場所を確保せよ

無所属 近藤 サミ子



①かつて中野区は、放課後小学生を学校内の学童クラブにとどめておくことは成長過程に問題があるとの配慮から児童館を整備してきた。児童館を廃止すると、小学生が雨の日でも遊べる居場所は学校だけとなる。子どもたちの成長過程や健全育成についても考慮しているのか。②U18プラザが廃止されても、現在の

児童館のような施設を学校以外に残すべきではないか。

区長 ①キッズ・プラザ事業は、地域や学校と連携して運営する児童健全育成事業である。放課後の校庭や体育館を利用し、活動の幅を広げていく。②キッズ・プラザでは、児童館と同様に、引き続き地域の力、支え手の協力を得ながら、充実を図っていく。

エンディングノートの活用で高齢者の終活支援を推進せよ

無所属 いながき じゅん子



一人暮らしで身寄りのない、あるいは親族がいてもさまざまな事情で頼ることができない高齢者が増え、事前に身の整理や準備を行う終活が課題となっている。①誰もが安心して最期を迎えられる終活支援の充実が必要では。②延命治療やリビングウィルなど終末期医療について考え行動するきっかけ作りにも、エン

ディングノートを配布し活用法講座を実施してはどうか。

区長 ①中野区社会福祉協議会のあんしんサポート事業の活用を促したり、必要なサポート制度について研究し、実現を図っていききたい。②区が直接配布することは考えていないが、終末期や死後の準備の大切さについては、周知普及を図っていききたい。

多様性にあふれた中野のまちづくりを進めよ

無所属 石坂 わたる



ユニバーサルデザイン推進条例には障がい、高齢、女性的マイノリティ、人種・外国人に関する取り組みが含まれるか。また、難病や加齢に伴う病気を抱えた人、特別永住者、外国人と日本人との間に生まれた子どもが含まれるか。

区長 ユニバーサルデザインのまちづくりは、列挙をされた方など多様な区民や来街者を想定している。若年性認知症者や高齢者の居場所確保を

若年性認知症者や高齢者への支援として、能力に合わせた働ける居場所を保障しては。

区長 軽度認知症や高次脳機能障害の人などが、能力を活かしながら活動できる場所の具体策を検討したい。

U18プラザ及び児童館の廃止計画の見直しと撤回を

無所属 小宮山 たかし



区はU18プラザや児童館を廃止し、新しく地域の子育て支援活動を展開するスクラップ&ビルドの考え方を公表しているが、今の計画ではスクラップにしかならず、区が掲げる切れ目のない子育て支援に逆行することを危惧する。

区長 10か年計画(第3次)の改定素案において活用方向性を示している。

後の展開について、地域や関係団体などと意見交換を行い、案をまとめていきたい。

学校跡地を文化芸術拠点に

再編後の学校跡地は、地域コミュニティや、文化芸術の拠点として活用してはどうか。

区長 10か年計画(第3次)の改定素案において活用方向性を示している。

生活保護ホットラインを導入せよ

無所属 渡辺 たけし



中野区がホットラインを導入しないのであれば私が窓口となり生活保護制度の適正化を図りたいと考えている。ホットラインを導入している自治体のほぼ全ては、首長主導のもとケースワーカー不足の中、制度の信頼性維持と適正化を図りたいとの考えから成果を出している。区の見解は。

区長 区は課税・年金情報等の照会による所得状況の把握等を基本に、不正受給の未然防止に取り組んでいる。ホットラインを導入した自治体では保護の停止や廃止に至るなど一定の効果はあると認識している。区内で行う場合の区民の反応などを見極める必要もあり、今後、他自治体の成果や動向を参考に導入できるかさらに検討したい。

防犯カメラを増設し空白地帯の解消を図れ

無所属 内野 大二郎



杉並区は、相当数の防犯カメラで侵入窃盗犯を激減させている。中野区では、平成20年度以降、区の助成事業を利用して、商店街、町会、防犯会などが自主的に防犯カメラを多数設置している。①区は、その設置箇所やカメラの性能について把握をしているのか。②設置台数の少ない地域については区が直接設置し、防犯

カメラの「空白地帯」をできるだけ小さくすべきでは。

区長 ①区の補助により設置された、250台近くの防犯カメラの設置箇所については把握しているが、性能までは把握していない。②地域の防犯カメラについては、有用性や補助制度の周知を行い、町会・自治会等による設置の促進をさらに図っていききたい。

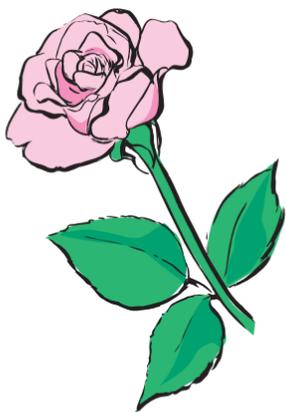
子どもたちが自由に遊べる外遊びの場の確保を

無所属 細野 かよこ



子どもの発育に外遊びは欠かせない。①校庭など利用制限の多い場所ではなく、自主的に創意工夫を凝らし遊べる場の確保が必要と思うがいかがか。②「冒険遊び場」は、自分の責任で自由に遊ぶことをモットーに禁止事項を極力少なくした外遊び事業で、区内では唯一上高田公園で実施されている。この事業をさらに増やしていくことが望ましいと考えられるが区の考えは。

区長 ①今後キッズ・プラザで、校庭や体育館を活用した自主性を発揮できるプログラムを充実させていきたい。②現在、区民団体に委託し放課後子ども教室を実施している。今後も多くの団体に働きかけ、事業の質的・量的充実を図っていききたい。



中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。

放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。

ぜひご覧ください。

中野区議会定例会(一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。

ぜひ、ご覧ください。

みんなでみてね「中野区議会」キッズページ

中野区議会ホームページのキッズページでは、議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どうぞご利用ください。



★中野区議会ホームページURL

http://kugikai-nakano.jp/

【問合せ】区議会事務局 (電話3228-5585)